

第3 1回 全日本バトン選手権大会ルール一覧

種目	タイム	演技内容	審査注目内容
①ベーシックストラット 小学生の競技 ●低学年の部（未就学児含） ●高学年の部	予選はストラットの審査、決勝は下記通り バトンを回さず左周りへ4角に8個間ずつ歩く ●アテンションで始まりアテンションで終了		歩き方、腕の振り方 スイッチを90度 視線、姿勢、元の位置に戻る。
②規定演技グレード1～6 ●グレードごとの審査	文部省選定ビデオ規定演技 初級 DVD に掲載 グレード1、2、3、4、5、6の規定演技 ●アテンションで始まりアテンションで終了		正確なバトン操作と姿勢や体の動き、カウント。
③ソロバトン ☆東京都より受賞 ●グレードごとの審査 ●小学生・一般各最高得点者に東京都オリンピック・パラリンピック準備局長賞	●グレード1・2・3は45秒迄 ●グレード4は1分 ●グレード5・6は1分10秒迄	演技は次の順番で行うのが望ましい ①コンタクトフリップ ②縦フィンガーワーク ③ロール ④フラット、フラットフィンガーワーク含む ⑤縦エアリアル	左記の5項目にはそれぞれ技術の難度があり。 ●サリュートから始まりサリュートで終了
④ソロツーバトン ⑤ペアバトン ●未就学児部門・小学校低学年部門・小学校高学年部門・中・高校生部門で審査	●未就学児は45秒（ペア） ●低学年は45秒迄 ●高学年は50秒迄 ●一般は1分10秒迄		

*①から⑤はマーチエンドレス CD を使用致します。

*ソロバトンの中高生部門は検定認定者グレードごとの審査と学校バトン部枠での審査になります。